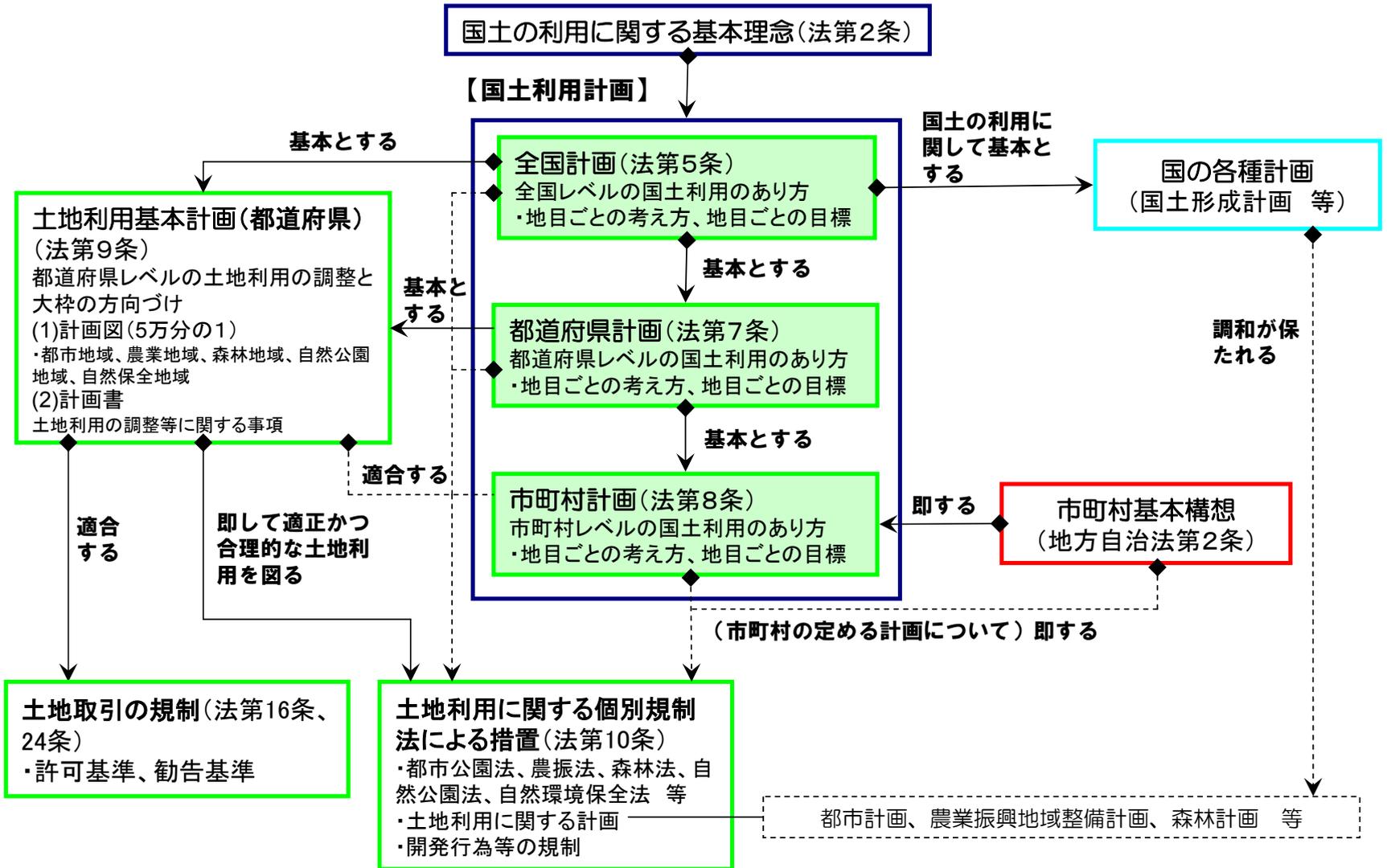


- 1 国土利用計画等の体系
- 2 国土利用上の課題
- 3 国土利用の総合的なマネジメントについて
- 4 国土利用の質的向上
- 5 地域類型別の国土利用の基本方向
- 6 新たな展開

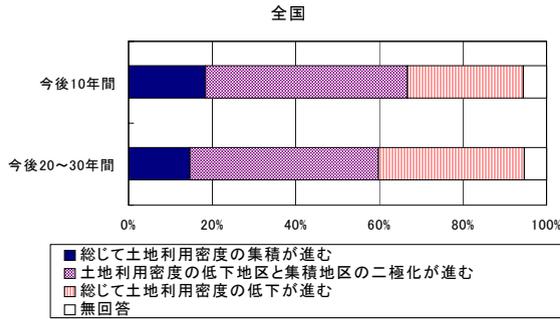
1 国土利用計画等の体系



2 国土利用上の課題

土地利用密度の二層化

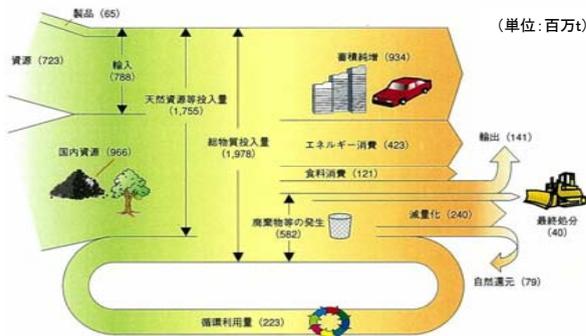
市町村の見通しでは、今後10年後、20～30年後ともに「土地利用密度の低下と集積の二極化が進む」



出典：「市町村における国土利用のあり方に関するアンケート調査」(国土交通省)

我が国における物質フロー(平成15年度)

わが国の物質収支(平成15年度)は、国内外から19.7億トンの資源が投入されており、9.3億トンが蓄積され、5.8億トンが廃棄物等として排出されている。



注：産出側の総量は、水分の取込み等があるため総物質投入量より大きくなる。

出典：環境白書

■人口減少・高齢化の進展

→ 全体としては市街化圧力、人口密度、土地利用効率の低下

■東アジアの成長・情報通信技術の発達等

■各地の成長力・競争力強化の期待

→ 地域によっては新たな集積の見込み

■大規模地震・国土資源の管理水準低下の懸念

→ 国土の安全性に対する要請の高まり

■地球温暖化の進行・資源制約の高まり

→ 循環と共生を重視した国土利用の要請

■安全・環境、心の豊かさ等に対する国民的志向

→ 美(うるわ)しくゆとりある国土利用の希求

■価値観・ライフスタイルの多様化、行動範囲の拡大

→ 土地利用の相互関係性の増大

■地域間交流・連携の進展

→ 土地利用に対して多様な主体の関与

■地域住民の参加意識の高まり、地方分権

→ 地域での創意工夫、柔軟な対応の重要性

・土地需要の量的調整
・国土の有効利用

・国土利用の質的向上

・国土利用の総合的なマネジメント

持続可能な国土管理

3 国土利用の総合的なマネジメントについて

空間軸の変化を考慮した土地利用への対応

○地域の土地利用が相互に関連する状況の発生

【中心市街地】 **【都市近郊】**

低未利用地の発生

連動

行政界

大規模集客施設の立地

身近な空間管理への参加意識の高まりへの対応

【街並みや景観の向上・保全についての関心】

- ・関心がある 33%
- ・どちらかといえば関心がある 34%
- 等

市民団体による空き地の花壇利用 (川崎市)。(出展)国土交通省資料

(出展)土地問題に関する国民の意識調査(2006、国土交通省)

空間軸の変化を考慮した土地利用への対応

【望ましい方向性】

- 土地利用の漸進的・能動的な改善が必要
- ・地区レベルの合意
- ・地区ごとに異なる態様に対する柔軟な対応が必要

○ 開発的な土地利用を低・未利用地に優先的に誘導

○ さらに、保全的な土地利用が期待される地域等では、「緑」や自然に戻すことも検討

(出典)国土交通省資料

国土利用の総合的なマネジメント

- ・地域の合意形成
- ・地域の実情に即した創意工夫、柔軟で能動的な取組
- ・多様な主体の参画、連携
- ・地域間の適切な調整

地域内外の人・団体と地域の土地利用との関わりが増大への対応

県外の高校生による自然再生活動 (高知県西土佐村(現四万十市))

(出典)H16森林・林業白書

空間軸の変化を考慮した土地利用への対応

- 土地利用を横断的にとらえた空間形成
- ・生活空間の快適性や安全性の観点で宅地、建物、道路、農地などを一連のものにとらえる
- ・市町村合併等による行政区域拡大への対応等

(出典)国土交通省資料

- ・地域の主体的で独自の取組みの促進
- ・先進的取組み事例の共有、調査研究 等

時間軸を見据えた土地利用の管理

慎重な土地利用 転換

土地の有効利用 適切な維持管理

再利用

4 国土利用の質的向上

国土利用の質的側面をめぐる状況の変化

安全で安心できる
国土利用

循環と共生を重視した
国土利用

美しくゆとりある
国土利用

減災

自然の保全・再生・創出

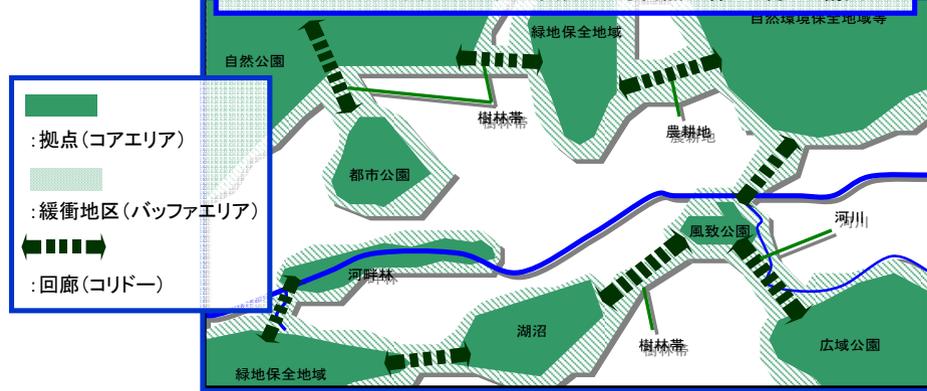
人と自然の営みの調和

国土の保全と安全性の確保



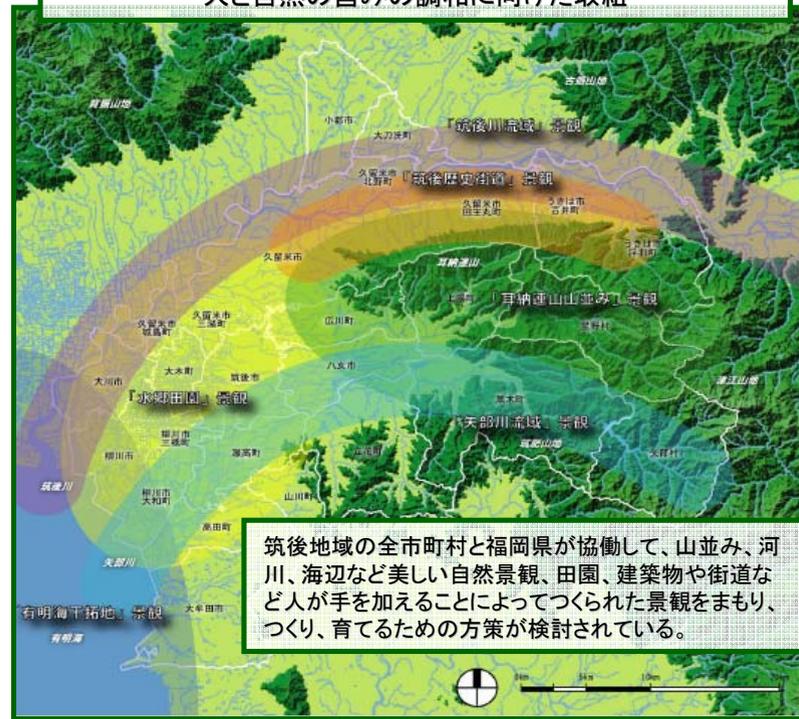
国土の保全と安全性の確保のため、地形等自然条件と土地利用配置との適合性、適正な国土利用への誘導を図るとともに、国土保全施設の整備を推進

エコロジカル・ネットワークの形成による自然の保全・再生・創出



(出展)国土交通省資料

人と自然の営みの調和に向けた取組

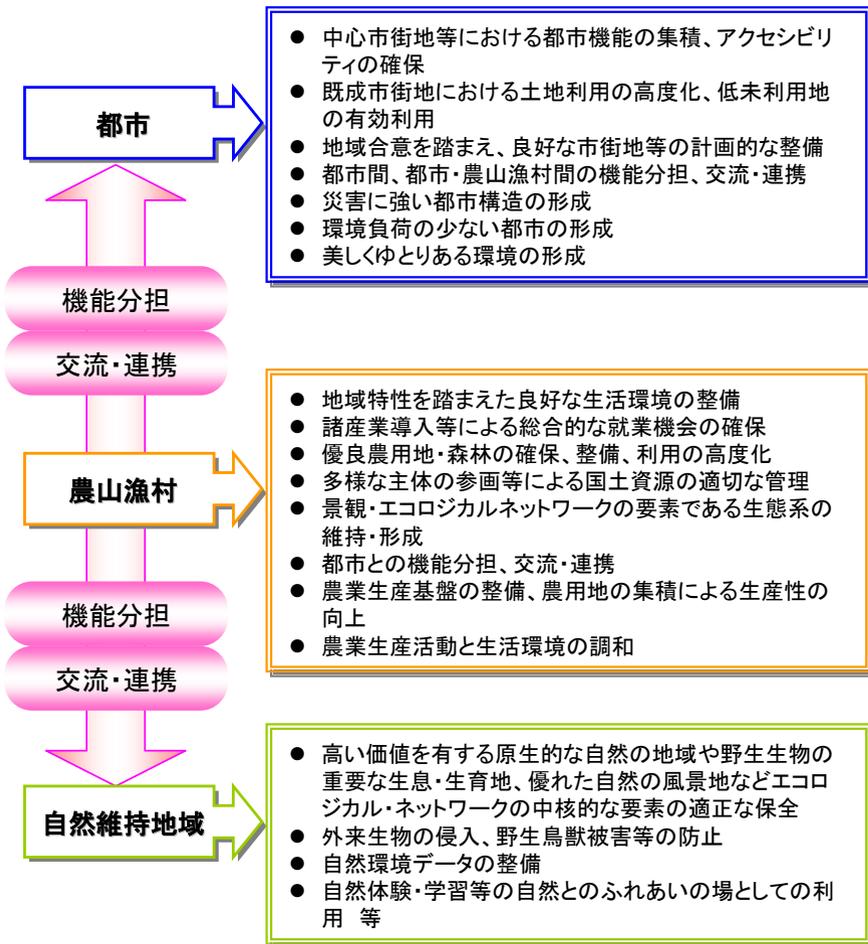


筑後地域の全市町村と福岡県が協働して、山並み、河川、海辺など美しい自然景観、田園、建築物や街道など人が手を加えることによってつくられた景観をまもり、つくり、育てるための方策が検討されている。

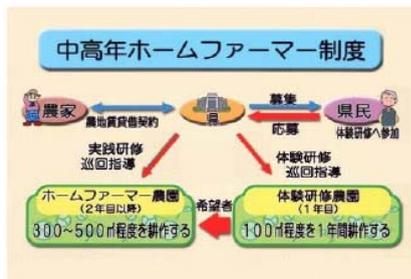
(出典)「筑後地域における広域風致景観の保全・形成のルールづくりに関する研究」報告書

5 地域類型別の国土利用の基本方向

地域類型別の国土利用の基本方向



空きビルの公共公益施設としての利用とイベントでの活用状況(長野市)
(出典)国土交通省資料



耕作放棄地を活用した退職者等への農業支援(神奈川県)。(出典)農林水産省ホームページ



自然保護のための普及・啓発、調査・研究など。(出典)環境省ホームページ

6 新たな展開

情報共有等

- ・地域の実情に即した新たな都道府県計画及び市町村計画の策定と運用に資するための地域の取組事例等の情報の共有や調査研究等の促進
- ・国土の科学的かつ総合的な把握を一層充実するための国土に関する調査の推進と総合的な利用
- ・国民による国土への理解を促し、計画の総合性及び実効性を高めるための国土に関する調査結果の普及及び啓発

指標の活用

- ・持続可能な国土管理に資するため、計画の推進等に当たって各種指標を活用
- ・今後の国土の利用をめぐる経済社会の大きな変化を踏まえ、計画策定より概ね5年後に計画を総合的に点検

国土の国民的経営

- ・「国土の国民的経営」とは、国や都道府県、市町村による公的な役割の発揮、所有者等による適切な管理に加え、都市住民や企業等、国民一人一人が国土管理の一翼を担う動き
- ・土地所有者以外の者が、それぞれの特長を活かして、国土の管理に参加することにより、国土の管理水準の向上だけでなく、地域への愛着のきっかけや、地域における交流促進、土地所有者の管理に対する関心の喚起など適切な国土の利用に資する効果を期待
- ・このため、国や都道府県、市町村による公的な役割、所有者等による適切な管理に加え、森林づくり活動、農地の保全活動への参加や、地元農産品や地域材製品の購入、緑化活動に対する寄付など、所有者、地域住民、企業、行政、他地域の住民など多様な主体が様々な方法により、国土の適切な管理へ参画していく取組を推進